

# 通学路の安全対策についての提言書



平成30年1月  
戸田市議会  
文教・建設常任委員会

---

## ～はじめに～

---

通学路の交通安全は、すべての学校関係者にとって大きな関心事の一つである。わが国全体では、児童期における死因の上位を交通事故死が占めており、文部科学省通知

「学校安全に関する更なる取組の推進について（平成27年3月31日）」においては学校安全の3領域として、生活安全、災害安全に並び、交通安全が提示されるなど、課題としてとらえられている。戸田市においても、通学路の安全に対する関心は大きく、保護者の間からは通学路の危険箇所について引き続き多くの声が寄せられている。

こうした現状を踏まえ、当委員会は「通学路の交通安全について」を年間活動テーマと定め、委員各人が学校関係者に対する聴き取りや、通学路の実地検証に取り組んできた。また、各地の事例に当たりつつ、委員間での議論を行い、戸田市の実情に合わせた提言を行うことを目指した。本提言内容を検討し、通学路の交通安全を実現する一助としていただきたく要望する。

## 1. 通学路改善のプロセスについて

従来の通学路安全点検を中心とした通学路改善プロセスにおいては、指摘される危険箇所の網羅性や緊急性の把握状況に差異が見られ、その改善についても長い期間を要する場合があることなどが課題として考えられた。当委員会は、その背景にプロセス上の問題があるととらえている。今年度から戸田市通学路安全点検整備検討委員会を毎年開催とし、対応強化が図られているが、当該委員会への要望を含め、次のような点についての検討を求める。

### 提言

- (1) 危険箇所に関する情報収集の強化や、教職員、PTAや見守り活動を実施する各団体、保護者を初めとする一般市民等からの意見収集機能の改善を図ること。
- (2) 通学路安全点検整備検討委員会の権限を強化し、適切な改善目標の設定と進行管理を行うこと。
- (3) 危険箇所とその改善目標、改善状況等の公表。また、保護者、学校関係者への危険箇所に関する情報提供、定期的な議会報告など「見える化」を推進すること。



## 2. 交通指導員に関する業務分担の見直しについて

現在、校区内における指導員の配置は各学校が担っているが、配置地点の選定や、年度を越えた継続的な危険状況の把握など、制度の円滑な運用に向け、次の各業務を含む交通指導員に関する業務全般を、教育委員会が主導的に実施することを提言する。

### 提言

- (1) 交通指導員の配置基準を策定し、各校からの情報に基づいて教育委員会が具体的な配置地点の選定を行うこと。
- (2) P T A その他交通指導ボランティアの担い手に対し、謝礼の支給、ベスト等の指導業務に要する物資の支給、保険（賠償責任保険等）への加入、各団体への依頼や調整等、支援の拡充を図ること。
- (3) コミュニティ・スクール実施後には、通学路の安全に特化した組織を設置し、前項に関する予算の確保と、各権限の委譲を行うこと。



### 3. 危険箇所の状況等

当委員会による通学路の実地検証を通して多くの危険箇所が確認された。本項では特に危険と思われる箇所について、また複数の箇所で共通に確認された事項について記載したので、改善に向けた取り組みを要望したい。



- (1) 戸田東小学校東側道路（東部センター通り）の狭あい歩道について。  
当該歩道は通学時間帯、多くの児童が通行するため危険である。改善の方向性が示されてはいるが、今後戸田東小中学校の建替工事開始や、児童生徒数の増加などを控えており、できる限り早期の対応を求める。
- (2) 戸田第一小学校南東側交差点（第一小前交差点）の狭あい歩道、変則十字路について。  
当該交差点は歩道橋が撤去されたため、多くの自動車が通行する一方、近辺の狭あい歩道に多数の児童が滞留する状況となっており、改善を求める。
- (3) スクールゾーンの改善について。  
児童の通行量が非常に少ないスクールゾーンが指定されている一方、自動車の流入する箇所や、夕方の交通量が多く、下校時に危険と思われる箇所も見られる。市内全域のスクールゾーンの再確認とガードマンの配置や警察への要望等、適正な対処を求める。
- (4) より安全な通学路の選定について。  
店舗駐車場が通学路として利用されている例や、公園内を利用すればより安全な経路が確保可能と思われる例などが見られた。通学路の選定基準を弾力的に運用し、適切な通学路が選定されるよう求める。
- (5) ブロック塀や生垣、歩道上の植栽等による死角について。  
交差点における障害物の存在により見通しが阻害され、危険が発生している地点が多く見られた。市管理の設備等については適正な対応を求めるとともに、私有地についても見通し確保を目的としたブロック塀等の撤去への補助を制度化するなど、改善に向けた取り組みを求める。
- (6) 巻末に、通学路の実地検証を通して確認された危険箇所を掲載した。今後、通学路の安全への取り組みにおける改善を求める。

## 実地検証で確認した危険箇所一覧

地図番号	内容
①	【戸田東小中学校南側、東西方向の市道】放課後、中学生の部活で外周を使用するため、小学生が南側歩道を利用するが、南北方向からの車と衝突の危険。
②	【戸田東小学校南側、南北方向の市道角】コンテナ倉庫のブロック塀が視界を遮っており危険。
③	【本町1丁目遊歩道～学校側へ渡る交差点(電話局通り)】自動車以外に自転車、歩行者も多く、危険。(例えば、自動車は止まっても、自転車が止まらないことがある。自動車が止まって渋滞している時に、自動車の陰に隠れて自転車が見えないことがある。)交通指導員(登校時のみ)
④	【戸田公園駅東口線路沿い～こどもの国横からの一方通行道路交差点】自転車、通行人が多い。スピードを出している自転車が多い。特に下校時に一方通行からの自転車も止まらないときがある。通行人、自転車、車が交差して危険。
⑤	【南小学校北側道路】自転車通勤が多く、朝はかなりのスピードで通勤通学することから接触事故が心配される。抑止するための看板や巡視員の配置などできないかの要望あり。
⑥	【下前交差点】歩行者専用信号がなく、路上駐車も多く危険なため、下校時も交通指導員が必要。
⑦	【歩道橋を降りて戸田公園駅東口へ向かう道(JEXER 付近)との交差点】自転車、通行人が多い。スピードを出している自転車が多い。学校警備員常駐。
⑧	【菖蒲川沿いの一方通行道】toco バスも走り、宅配便など車もかなり通るので注意が必要。また、家庭保育所もあるので送迎の車や自転車などもある。自転車のマナーについての声が多かった。レガッタの大学生(市外からの遠征も含)についても要望有り。
⑨	【本町5丁目東横イン前交差点】朝夕大型トラック等交通量が多い。交通指導員(登下校常駐)
⑩	【ビオールド戸田公園前の横断歩道】交通量が多く、スピードを出している車が多いため、信号が必要。
⑪	【下戸田一号歩道橋】カーブ途中に歩道橋があり、見通しが悪く、通行人と自転車との接触事故もあるため、通学路の見直し、または歩道橋を撤去し、信号をつけてもらいたい。
⑫	【下戸田ポンプ場の交差点】交通量が多く、スピードを出している車が多いため、歩行者の信号も必要。





地図番号	内容
⑬	【スポーツセンター南東角】南北方向のみ横断歩道あり。東西方向も必要。
⑭	【新曽沖内交差点から西方、戸田駅北交差点から北方に伸びる市道の交差点】年間約 10 件の人身事故が発生しており、抜本的な対応が不可欠と思われる。
⑮	【文化会館前交差点】信号無視の車が時折見受けられ危険。保護者が交通指導に当たっている。危険度合の判断は？
⑯	【戸田翔陽高校(南)交差点】南北の道路用にも信号機の設置要望がある。
⑰	【戸田駅前南、松屋】登校班の多くが駐車場を横断している。
⑱	【新曽柳原北交差点の西方(1本目)、南北方向の道路】ブロック塀が視界を遮っており危険。
⑲	【篠医院北埼玉京線ガード下および天神橋付近】ガード下に入りする工事用車両が見受けられる。朝晩の通学時間帯の通行の自粛若しくは通行する児童への安全を徹底してもらうよう申し入れが必要。
⑳	【中央通り戸一小前交差点】 (1)東西南三方向から、かなりの数の児童が交差する場所であり、信号待ちの子ども達であふれるほどである。通学時間帯の中央通りを横断する信号を長くできないか。若しくは両方向とも、もっと短時間で変わるようにできないか。 (2)自転車の交通量が多く、子どもたちの列に突っ込んでくる自転車がある。交通指導員が言っても効果がないので警察による取り締まりが欲しい。緊急に自転車レーンの整備が必要。
㉑	【戸田公園駅ロータリー】歩行者、自転車が多く、前方を見て歩かないと危険。保護者の付き添い団体もある。
㉒	【菖蒲川 ⇄ 大前橋交差点】角にあるコンビニ(ローソン)に出入りする車が多く、混み合うので危険。交通指導員(登下校常駐)。ローソン手前の歩道の白線薄い。
㉓	【菖蒲川 ⇄ 文展橋交差点】戸田公園駅方面からの交通量(特にタクシー)が多く、見通しが悪く危険。スピードも加速して通る車もあり、戸田中学校方面からも来る。交通指導員(登下校常駐)
㉔	【菖蒲川南側市道】登校する児童が多く、道幅いっぱい広がって通行している。





地図番号	内容
②⑤	【美女木八幡交差点歩道橋】大型で見通し悪い。
②⑥	【笹目2丁目西交差点から北方向への市道、また真福寺前の東西方向の市道】イオン北戸田方向への抜け道となっており、朝晩混み合う。
②⑦	【図書館南信号機付近】歩道整備するまで、交通指導員の配置要望がある。
②⑧	【笹目6丁目交差点】東西方向バス通りの停止線が大きく手前に引かれており、信号の変わり目に加速する車あり、危険。
②⑨	【野竹公園東側市道】南側から見て左にカーブしており、見通し悪い。
③⑩	【早瀬公園外周付近】トラック路上駐車多く、危険。
③⑪	【氷川町3丁目(東)交差点】赤いコーンが置いてあり邪魔になっている。









## 文教・建設常任委員会

委員長	酒井郁郎
副委員長	高橋秀樹
委員	むとう葉子
委員	馬場栄一郎
委員	斎藤直子
委員	手塚静枝
委員	山崎雅俊